【河川部門】

事 業 名 一級河川東川地下河川事業 授賞機関 埼玉県川越県土整備事務所 実施期間 平成7年度~平成24年度





〔事業概要と評価〕

住宅密集地区であり、用地取得が伴う通常の河川改修が困難であったことから、地下河川方式として整備した。 用地取得に係る費用が抑えられたことから、約70億円のコスト縮減が図られるとともに、原則自然排水とし維持管理コストの縮減も図った。地下河川方式を採用したことにより、東川地上部の景観が保たれ、「河川改修事業」と「環境保全」の両立が図られた。

賛助会員:オリエンタル白石(株)、(株)建設技術研究所、セントラルコンサルタント(株)、大成建設(株)、日本車輌製造(株)、パシフィックコンサルタンツ(株)、三井共同建設コンサルタント(株)

事 業 名 下新川海岸有脚式離岸堤事業

授賞機関 国土交通省北陸地方整備局黒部河川事務所

実施期間 平成21年1月15日~平成24年11月12日



高波・越波から背後地を守る有脚式離岸堤群

〔事業概要と評価〕

急峻な勾配かつ海岸侵食が著しい厳しい現地条件の下、模型実験を通じ従来工法に改良を加えることにより、要求される消波性能を満足しつつ、堤体周辺の洗掘深の低減、10%のコスト縮減を実現するとともに、堤体ブロックを3分割化することにより製作ヤード等の制約の緩和をもたらしたのは特筆に値する。

賛助会員: 五洋建設(株)、(株)東京建設コンサルタント、(株)本間組